

ジェネレーション活動 「20歳だった時の私に 伝えたいこと」

人文科学を学ぶ大学生とともに世代を超えてお話ししましょう。

ジェネレーション活動とは、「人生100年時代」を幸福に過ごすための社会創りに関する様々な研究に携わっている大学教員と学生が中心となって、大学と地域を繋ぐために進めている活動です。

毎回テーマを設け、世代を超えて集まったグループで意見交換をすることで、互いの想いや考えを知り、世代間理解を深めることを目的としています。

今回のテーマは、「20歳だった時の私に伝えたいこと」です。大学教員によるミニ講義の後、お互いの意見をざっくばらんに話すことで、世代間の交流を楽しみましょう。



☆ジェネレーションとは、Intergenerational Communication(世代間コミュニケーション)の略称です。

日時：11月9日(日) 10:00~12:00

場所：ラスタホール 3階 講座室

参加料：無料

定員：20名 ※要事前申込

対象：シニアと大学生の交流を基盤にしていますが、年齢は問いません。

講師：安元佐織、中川威（大阪大学人間科学研究科 准教授）

学生企画コーディネーター：張欣宇、ガンデル



○天災・講師の急病等により、日程変更または中止となる場合がございます。

○体調不良の場合は受講をご遠慮いただきますようお願いいたします。

お問合せ・お申込み



ラスタホール(伊丹市立生涯学習センター) TEL 072-781-8877

休館日：火曜休館（火曜祝休日の場合は翌平日休館）、

<https://www.lustrehall.com>

インターネットでのお申し込みは、ラスタホールのホームページにある「お申込みフォーム」に必要事項を入力の上、送信してください。送信後、2~3日たってもラスタホールからの返信が無い場合は、お電話でお問い合わせください。

※お申し込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。

主催

公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 / ラスタホール 伊丹市教育委員会

共催

大阪大学人間科学研究科プロジェクトSOUP

SOUP

Share Our Unique Perspectives



伊丹市立生涯学習センター/ラスタホール
〒664-0865 伊丹市南野2-3-25

